

北谷町のあゆみ

北谷町は今年四月一日に町制移行四十周年をむかえました。

復帰を機に道路や水道などの社会資本が整備された「第一次振興計画」につづき、町制時に計画された「第二次振興計画」以降は、町内の商業や観光業の振興など自立的発展を目指しました。

文化事業では、伊礼原遺跡の国史跡指定やうちなあ家の国有形文化財登録など歴史や文化の保護も行われています。移行時の一九八〇年（昭和五五）から現在までの北谷町の移り変わりを当時の出来事と統計から振り返ってみましょう。

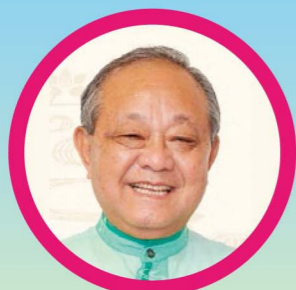
歴代北谷町長



初代～第4代
島袋 雅夫



第5代～第7代
辺士名 朝一



第8代～第11代(現在)
野国 昌春

町制施行 (1980.5.5) 北谷町歌・北谷音頭も制定されました。

CCZ認定 (1987.6.26) 北前から美浜までの海浜部はコースタル・コミュニティ・ゾーン(CCZ)の認定をうけ整備がおこなわれました。

北前土地区画整理事業 (1983.5.8)～(1991.3.31) ハンビー地区は土地区画整理事業の完了した1991年頃から、大規模小売店舗(ハンビータウン)や各種専門店が集積する商業地域として発展しました。

新庁舎落成 (1998.10.4) 新庁舎(桑江226番地)は基地返還を見込んだ上で、キャンプレスター基地の中心部に敷地及びアクセス道を米軍と共同使用する形で建設されました。

アラハビーチ供用開始 (2001.11.4) ちやたんニライセンター開館 (2004.12.4)

伊礼原遺跡 (2000.11.23) 国指定史跡となる 水道庁舎落成 (2003.11.8)

海業振興センター (2003.11.10) うみんちゅワフ竣工 (2003.11.10)

1980年代 第一回シーポート北谷カーニバル (1987.6.25) サンセットビーチ供用開始 (1987.6.26)

1990年代 美浜タウンリゾート・アメリカンビレッジ (1996.10)～(1998.12) 英国首相来町(サミット) (2000.11.7)

2000年代 温水利用型健康運動施設ちゅらゆ完成 (2004.12.31) フィッシャリーナ整備事業竣工 (2006.8.20)

2010年代 桑江伊平土地区画整理事業 (2003.11)～(2010.11) 北谷町うちなあ家国登録有形文化財となる (2011.11.13)

市長: 野国 昌春 (2010年代), 辺士名 朝一 (1990年代), 島袋 雅夫 (1980年代)

